

有明工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	現代社会 I
科目基礎情報					
科目番号	0049		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	創造工学科		対象学年	2	
開設期	通年		週時間数	1	
教科書/教材	教科書:『倫理』(東京書籍) / 資料集:『テオリア最新倫理資料集(新版二訂)』(第一学習社)				
担当教員	山口 英一				
到達目標					
1. 青年期における自己形成の課題について、基本的語句の意味を説明できる。 2. 現代社会に新たに登場した倫理的課題について、基本的用語を説明できる。 3. 先哲の考え方を理解し、それに関わる基本的な用語の意味を指摘できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安(可)		未到達レベルの目安
評価項目1	青年期における自己形成の課題について、基本的語句の意味を理解し体系的な説明ができる。		青年期における自己形成の課題について、基本的語句の意味を不十分ながら説明できる。		青年期における自己形成の課題について、基本的語句の意味を説明できない。
評価項目2	現代社会に新たに登場した倫理的課題について、それらの事項を説明できる。		現代社会に新たに登場した倫理的課題について、基本的用語を不十分ながら説明できる。		現代社会に新たに登場した倫理的課題について、基本的用語を説明できない。
評価項目3	先哲の考え方を理解し、それに関わる基本的な用語の意味を説明できる。		先哲の考え方を理解し、それに関わる基本的な用語を指摘できる。		先哲の考え方を理解できず、それに関わる基本的な用語を指摘できない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 A-1, 学習・教育到達度目標 A-2					
教育方法等					
概要	前期は、青年期の心理と現代社会に関する諸問題について学びます。また後期の哲学思想については、重要な思想家とその考え方について、基本的な説明ができる能力を評価します。これらの学習を通して、自分たちを取り巻く社会を多面的に考え、善悪を判断することの重要性を学んで下さい。				
授業の進め方と授業内容・方法	授業は基本的に教科書の単元に沿った A4 版のプリントを配布し、それを中心に進めます。プリントを左ページに張り、右ページには追加項目をノートしてもらう形式です。資料集に加えて、追加の補足資料もプリントで配布します。皆さんは A4 版のノートを準備してください。プロジェクタを使って説明する時に教科書、資料を参照してもらえば、説明と同じスピードで理解を進められます。				
注意点	話を聞く能力、それを自分で書き留める能力はすべての学習の基本です。また毎回の授業を通じて「ノートを取る」能力を身につけて下さい。教科書・資料集・プリントを利用して予習・復習が可能です。理解を深めるために目を通しておきましょう。授業のあとでノートを整理する作業をすることで理解が定着します。				
授業計画					
	週	授業内容・方法	週ごとの到達目標		
前期	1週	導入	科目の特徴と学習内容について理解できる		
	2週	青年期の課題と生き方1	生涯における青年期の位置づけを理解できる		
	3週	青年期の課題と生き方2	青年期の「ころ」と「体」についての特徴を理解できる		
	4週	青年期の課題と生き方3	青年期の心理的特徴に関する用語を理解できる		
	5週	青年期の課題と生き方4	青年期の発達課題について理解できる		
	6週	青年期の課題と生き方5	自己実現の持つ意義を理解できる		
	7週	青年期の課題と生き方6	生涯における「生きがい」の意義を理解できる		
	8週	中間試験	これまでの学習をふまえ、到達目標を達成できているか、確認できる。		
	9週	現代の課題を考える1	科学技術の進歩と生命の問題について基本語句を理解できる		
	10週	現代の課題を考える2	科学技術の進歩と生命の問題について基本語句を理解できる		
	11週	現代の課題を考える3	生命倫理について基本語句を理解できる		
	12週	現代の課題を考える3	現代の家族を巡る問題について基本語句を理解できる		
	13週	現代の課題を考える4	グローバル社会における文化の多様性に関わる基本語句を理解できる		
	14週	現代の課題を考える5	情報社会について基本語句を理解できる		
	15週	期末試験	これまでの学習をふまえ、到達目標を達成できているか、確認できる。		
	16週	前期のまとめ	これまでの学習をふまえ、到達目標を達成できているか、確認できる。		
後期	1週	古代ギリシャ1	古代ギリシャ思想の発展と思想家たちの名前と考え方を大まかに理解できる		
	2週	古代ギリシャ2	ソクラテス、プラトンの思想の基本的事項を理解できる		
	3週	古代ギリシャ3	アリストテレス、ヘレニズムの思想の基本的事項を理解できる		
	4週	ユダヤ教とキリスト教	ユダヤ教の基本的考え方とイエスの考え方を理解できる		
	5週	キリスト教の発展	キリスト教の歴史的発展のうち教父哲学、スコラ哲学の基本的事項を理解できる		
	6週	キリスト教の発展	キリスト教の歴史的発展のうち教父哲学、スコラ哲学の基本的事項を理解できる		

7週	イスラーム	イスラームの成立と基本語句について理解できる
8週	中間試験	これまでの学習をふまえ、到達目標を達成できているか、確認できる。
9週	仏教以前のインド思想	バラモン教聖典のヴェーダ、ウパニシャッドに見られる思想的特徴を理解できる
10週	ブッダの思想	仏教の成立と歴史的発展について基本事項を理解できる
11週	古代中国思想1	儒家思想について基本事項を理解できる
12週	古代中国思想2	老荘思想について基本事項を理解できる
13週	経験論と合理論	ヨーロッパ近代の思想について基本事項を理解できる
14週	経験論と合理論	ヨーロッパ近代の思想について基本事項を理解できる
15週	期末試験	これまでの学習をふまえ、到達目標を達成できているか、確認できる。
16週	後期のまとめ	これまでの学習をふまえ、到達目標を達成できているか、確認できる。

#### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0